



# 岩手銀行赤レンガ館 マンスリーイベント ソプラノコンサート Vol.4

## 日本の歌

石川啄木による詩「ふるさとの」 / 「からたちの花」 / 「赤とんぼ」

## オペラ曲

プッチーニ：オペラ「つばめ」より “ドゼッタの夢”

プッチーニ：オペラ「ジャンニ・スキッキ」より “私のお父さん”

レハール：オペレッタ「メリーウイドウ」より “ヴィリアの歌”

など



Soprano 木下 藍

奈良県生まれ。奈良県立高円高等学校音楽科、同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。第57回第61回全日本学生音楽コンクール大阪大会入選。第9回長江杯国際音楽コンクール大学の部第3位。大学在学中、栄光会特別賞、石村雅子賞受賞。オペラ「フィガロの結婚」で伯爵夫人を演じる。ウィーン国立音楽大学夏期セミナーを受講、ディプロマを取得しコンサートに出演。これまでに岸下泰子、井原秀人、ウィーンにてSona Ghazarianの各氏に師事。

### 演奏者より

盛岡の偉人 石川啄木の詩の「ふるさとの」はもちろん、日本の歌でご紹介したい歌の一つ「からたちの花」。日本を代表する詩人達の曲をぜひ、お聞かせください。「からたちの花」は、厳しい活版印刷工場で働きながら夜学に通っていた少年は、辛いことがあると、からたちの垣根のところまで走って泣いていました。泣いていると畑のお婆さんが優しくしてくれて、嬉しかったけれど、それがかえって辛くも感じられた——これは、少年であった山田耕作自身の思い出です。そんな山田の思い出を詩にしたのが、詩人の北原白秋。1922年、詩人の北原白秋と作曲家の山田幸作は日本語による日本の歌を生み出すことを目的に、雑誌「詩と音楽」を発刊。「からたちの花」は二人の交流から生まれた作品のひとつです。西洋の音楽だけでなく、日本の風景、日本の心、そういったものもお聞かせいただければと思います。



Piano 長谷川 美沙

3歳よりクラシックピアノを始め、4歳でイェルク・デームスのレッスンを受講し、数々のコンクールに入賞。15歳より毎年米国にてピアノコンサートを開催し全米各地で注目を集め、米国ユタ州立大学音楽部ピアノ演奏学科より特待入学許可を得る。2011年、2013-2014年ザルツブルグでのイェルク・デームスによる夏期マスタークラス修了。2013年にはデームス氏の薦めでルッツ・レスコヴィッツ氏と初共演し、翌年にデュオ・コンサートを開催。2015年には(ドイツ)ハンブルグクリスマスコンサートなどに招聘され、今年5月、同国にて開催されたレリゲン音楽祭にてジュレミ・メニューインのキャンセルによる代役をつとめ、好評を博した。現在はレスコヴィッツ氏が最も信頼するピアニストとして度々共演を重ね、デュオとしても日本のみならず、ドイツ、オーストリアなどで活躍中。その他、ザルツブルガー シュロスコンツェルト in Japanコンサートシリーズの企画運営を行っている。これまでにピアノをイェルク・デームス、ハリナ・C・ステファンスカ、スーザン・ダルマイヤ、池田明子、和田克、山本瑛子、加藤崇子に師事。今年9月ルッツ・レスコヴィッツとのヴァイオリン/ピアノDUO "Salzburger Schloskonzerte - The Harmony of the Duo" を、2018年8月には、世界初録音となるシューマン交響曲4番ピアノノロ版を含む"シューマニアナ"をリリース予定。

日時：2017. 11/5(日) 午後14時～

主催：Salzburger Schlosskonzerte

入場：無料 \* 曲目解説をしながらの  
約1時間のコンサートです。

音楽監督：Luz Leskowitz

協賛：岩手銀行

場所：岩手銀行赤レンガ館 多目的ホール大  
盛岡市中ノ橋通一丁目2番20号

問合せ：岩手銀行赤レンガ館  
Tel: 019-622-1236